

本部広報2013-067

2014年3月3日

28年振りに復活!!

2014年スーパーフォーミュラ最終戦タイトルが「JAF鈴鹿グランプリ」に決定

JAF（一般社団法人日本自動車連盟 会長 小栗七生）は、本年11月9日に鈴鹿サーキットで開催される全日本選手権スーパーフォーミュラの最終戦に「JAF鈴鹿グランプリ」のタイトルを付与することを決定しました。「JAF鈴鹿グランプリ」は、1974年11月にフォーミュラ2000で開催されたことを皮切りに1986年まで続いた、シリーズの最終レースに与えられた伝統あるタイトルです。このたび決定した本年11月の「JAF鈴鹿グランプリ」は通算13回目、28年振りの復活となります。

本年の全日本選手権スーパーフォーミュラに現時点でエントリーしているドライバーは、元F1ドライバーや世界耐久選手権王者といった海外からの強豪5名を含む総勢19名です。シリーズは、4月に鈴鹿サーキットで開幕し、全国各地のサーキットを転戦した後、最終戦となる第7戦で鈴鹿サーキットへ戻ってきます。

JAFは、今回のタイトル復活によって、スーパーフォーミュラが一層盛り上がることを期待しています。



このリリースへの問い合わせは以下までお願いします。

一般社団法人 日本自動車連盟 広報部

Tel : 03(3578)4920 Fax : 03(3578)4912

E-Mail: koho@jaf.or.jp URL: <http://www.jaf.or.jp/>

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館